

東大ア式蹴球部、東大LB会の歴史

2007.5.1 新入生歓迎会資料-3

年次	年号	西暦	所属リーグ名	リーグ戦戦績		戦績他	人事				備考
				順位	学校名		部長	監督	コーチ	主将	
1	大正7	1918				八高OBで編成の帝大チーム					
2	大正8	1919									
3	大正9	1920				統合チーム初の公式戦 対アストラクラブ(3-0)					
4	大正10	1921				野津謙第5回極東大会出場					日本蹴球協会創立
5	大正11	1922	大学専門学校L	2位	高師 東大 早高 商大						野津謙、新田純興企画で全国高校蹴球大会開催
6	大正12	1923					未広巖太郎				
7	大正13	1924	東京CL一部	2位	早、帝、法、師、慶、農		未広恭二				
8	大正14	1925	東京CL一部	2位	師、帝、早、法、一、慶		未広恭二				
9	大正15	1926	東京CL一部	1位	帝、法、早、師、一、農		未広恭二				
10	昭和2	1927	東京CL一部	1位	帝、農、早、師、一、法		未広恭二			竹腰重丸	
11	昭和3	1928	東京CL一部	1位	帝、慶、早、明、師、一		未広恭二			竹腰重丸	
12	昭和4	1929	東京CL一部	1位	帝、明、早、慶、文、農	S4優勝校争覇(対開学3-2)全国優勝	未広恭二			奥野照	
13	昭和5	1930	東京CL一部	1位	帝、早、慶、一、文	S5優勝校争覇(対京大2-1)全国優勝	未広恭二				
14	昭和6	1931	東京CL一部	1位	帝、慶、早、一、農、明	S6優勝校争覇(対開学2-2)全国優勝分ける	未広恭二			手嶋志郎	帝大LB全日本優勝
15	昭和7	1932	東京CL一部	3位	慶、早、帝、文、農、一		内田祥三			内藤健三	
16	昭和8	1933	東京CL一部	3位	早、慶、帝、文、農、成		内田祥三				
17	昭和9	1934	東京CL一部	4位	早、慶、立、帝、文、農		内田祥三				
18	昭和10	1935	東京CL一部	2位	早、帝、文、慶、商、立	東京学生蹴球連盟改組 関東大学蹴球連盟成る	内田祥三			菊地武美	
19	昭和11	1936	関東一部	4位	早、慶、文、東、商、農		内田祥三				ベルリンオリンピック(竹内、種田、高橋、竹腰)
20	昭和12	1937	関東一部	2位	慶、東、早、明、文、商		内田祥三			大山弘	
21	昭和13	1938	関東一部	2位	慶、東、早、農、明、文		内田祥三	竹腰重丸		種田孝一	
22	昭和14	1939	関東一部	3位	慶、早、東、明、商、農		内田祥三	竹腰重丸		大槻忠夫	
23	昭和15	1940	関東一部	4位	慶、商、早、東、文、明		内田祥三	竹腰重丸		横山陽三	
24	昭和16	1941	関東一部	1位	東、早、慶、商、立、文	関東一位早大と優勝決定戦1-1分ける	内田祥三	竹腰重丸		天野公義	
25	昭和17	1942	関東一部	1位	東、早、明、慶、立、商	S17優勝校争覇(対開学8-1)全国優勝	内田祥三	竹腰重丸		奥島雄次郎	
26	昭和18	1943	関東一部	1位			内田祥三	竹腰重丸		加藤信幸	
27	昭和19	1944			戦時で休止						
28	昭和20	1945			戦時で休止						
29	昭和21	1946	関東一部	2位	早、東、文、慶、商、立		内田祥三			永井卓也	全東大全日本優勝(御殿下グラウンド)
30	昭和22	1947	関東一部	3位	早、慶、東、文、千、商		内田祥三	有馬洪		二宮泰	
31	昭和23	1948	関東一部	1位	東、文、早、明、慶、千	S23優勝校争覇(対開学0-3)	田中二郎	有馬洪		馬渡一真	
32	昭和24	1949	関東一部	4位	早、立、慶、東、教、明		田中二郎	有馬洪		海老原純	全東大全日本優勝(東伏見グラウンド)
33	昭和25	1950	関東一部	5位	早、慶、教、立、東、中		田中二郎	有馬洪		大埜正雄	朝日招待全東大優勝
34	昭和26	1951	関東一部	6位	早、慶、明、立、中、東、教		田中二郎	有馬洪		石川晴樹	
35	昭和27	1952	関東一部	7位	慶、中、早、立、明、教、東	下方入替戦(対青学4-0)残留	田中二郎	有馬洪		海老原純	
36	昭和28	1953	関東一部	6位	教、中、立、慶、早、東、明		兼子一	有馬洪		岡野俊一郎	ユニバーシアードトルムント大会(岡野、竹腰監督)
37	昭和29	1954	関東一部	7位	立、早、教、慶、中、明、東	下方入替戦(対法大6-1)残留	兼子一	有馬洪		柴沼晋	新制大学へ移行
38	昭和30	1955	関東一部	7位	早、教、立、慶、中、明、東		兼子一	横山陽三		浅見俊雄	野津謙日本蹴球協会会長(このあと10期26年間)
39	昭和31	1956	関東一部	8位	早、立、慶、中、明、農、教、東	下方入替戦(対法大1-2)降格	安東新午	田村三郎		原靖二郎	
40	昭和32	1957	関東二部	2位	日、東、上、青、橋、体、学、武		安東新午	横山陽三		五十嵐洋文	
41	昭和33	1958	関東二部	2位	日、東、		安東新午	大埜正雄		風間・高田	
42	昭和34	1959	関東二部	1位	東、日、	上方入替戦(対法大0-2)残留	安東新午	須賀敏孝		安達・小山	
43	昭和35	1960	関東二部	4位	成、防、日、東、体、		安東新午	須賀敏孝		松村保	野津会長、代表コーチにデットマール・クラマーを招聘
44	昭和36	1961	関東二部	2位	日、東、上、成、武、防、橋、体		安東新午	須賀敏孝		名越英夫	
45	昭和37	1962	関東二部	1位	東、成、橋、上、防、農、自、武	上方入替戦(対法大0-1)残留	安東新午	須賀敏孝		梅村洋	
46	昭和38	1963	関東二部	3位			安東新午	須賀敏孝		安達二郎	御殿下クラブ発足、翌年関東リーグ入り

東大ア式蹴球部、東大LB会の歴史

2007.5.1 新入生歓迎会資料-3

年次	年号	西暦	所属リーグ名	リーグ戦戦績		戦績他	人事				備考
				順位	学校名		部長	監督	コーチ	主将	
47	昭和39	1964	関東二部	5位	法、順、上、成、東、防、橋、自		安東新午	須賀敏孝		石光豊	東京オリンピック
48	昭和40	1965	関東二部	3位	法、上、東、農、成、橋、順、防		安東新午	須賀敏孝		平田攻	
49	昭和41	1966	関東二部	6位	体、農、成、順、上、東、青、立		渡辺武男	須賀敏孝		嶋田厚二	
50	昭和42	1967	関東二部				渡辺武男	浅見俊雄		小川恭二	
51	昭和43	1968	関東二部	3位	農、日、東、国、成、学、青、上		高山英華	浅見俊雄		藪内俊和	メキシコオリンピック(岡野)
52	昭和44	1969	関東二部	1位	東、日、農、上、国、青、学、成	上方入替戦(対中大0-7)残留	高山英華	浅見俊雄		武田厚	御殿下少年サッカースクール発足
53	昭和45	1970	関東二部	4位	日、上、成、東、学、農、青、国		高山英華	浅見俊雄		清水俊行	
54	昭和46	1971	関東二部	4位	明、農、上、東、学、拓、成、国		高山英華	浅見俊雄		黒沢秀樹	
55	昭和47	1972	関東二部	7位	農、国、学、拓、成、上、東、立	下方入替戦(対明学大4-3)残留	田村三郎	浅見俊雄		上妻達也	
56	昭和48	1973	関東二部	4位			田村三郎	浅見俊雄		笠原昌行	
57	昭和49	1974	関東二部	6位			安藤良雄	浅見俊雄		柴田敏之	
58	昭和50	1975	関東二部	6位			安藤良雄	浅見俊雄		池森俊文	
59	昭和51	1976	関東二部	5位	国、明、青、順、東、立、橋、拓		安藤良雄	武田厚		藤原真一	
60	昭和52	1977	関東二部	7位	明、順、慶、青、専、拓、東、立	下方入替戦(対立正大1-2)降格	安藤良雄	武田厚		山崎隆志	
61	昭和53	1978	東都一部	6位			渡辺洋三	古村一郎		宮恭久	
62	昭和54	1979	東都一部	6位			渡辺洋三	古村一郎		湊和則	
63	昭和55	1980	東都一部	4位			渡辺洋三	古村一郎		福田信夫	
64	昭和56	1981	東都一部	5位			渡辺洋三	吉沢伸明		飯島敦	
65	昭和57	1982	東都一部				西本晃二	南谷尚志		齋川路之	御殿下記念館建設のため、農学部グラウンドにホーム移動
66	昭和58	1983	東都一部	8位		二部自動降格	西本晃二	兵頭圭介		中野雅仁	
67	昭和59	1984	東都二部	4位			西本晃二	兵頭圭介		伊藤洋	
68	昭和60	1985	東都二部	1位		一部自動昇格	西本晃二	平林健一		山本昇	
69	昭和61	1986	東都一部	4位			西本晃二	平林健一		鈴木修二	
70	昭和62	1987	東都一部				西本晃二	平林健一		鹿園直樹	
71	昭和63	1988	東都一部	7位			西本晃二	平林健一		大久保将之	
72	平成1	1989	東都一部	6位			西本晃二	平林健一		住谷安史	農学部構内に部室完成
73	平成2	1990	東都一部	4位			西本晃二	平林健一		小島恭	
74	平成3	1991	東都一部	4位			南忠夫	吉田隆		蜷川明男	
75	平成4	1992	東都一部	4位			南忠夫	吉田隆		宮部達	
76	平成5	1993	東都一部	8位		二部自動降格	南忠夫	吉田隆		霧島弘樹	Jリーグ発足
77	平成6	1994	東都二部	4位			南忠夫	吉田隆		信国陽一郎	
78	平成7	1995	東都二部	1位			南忠夫	吉田隆		前川圭吾	
79	平成8	1996	東都二部	6位		下方入替戦(対明星大3-1)残留	南忠夫	吉田隆		竹内真之介	
80	平成9	1997	東都二部	6位		入替戦(対成蹊大0-2)三部降格	影本浩			矢野将文	
81	平成10	1998	東都三部B	1位	東、都、外、高、自、玉、留、農	二部自動昇格	影本浩	服部一郎	中西義和	大谷聡	フランスワールドカップ 日本代表初出場
82	平成11	1999	東都二部	3位			影本浩	服部一郎	高崎康嗣	福田雅	
83	平成12	2000	東都二部	1位		一部自動昇格	影本浩	服部一郎	高崎康嗣	足立雅人	
84	平成13	2001	東都一部	8位		二部自動降格	影本浩	服部一郎	高崎康嗣	大町卓也	
85	平成14	2002	東都二部	6位		三部自動降格	影本浩	服部一郎		新山通世	日韓ワールドカップ
86	平成15	2003	東都三部B	2位		上方入替戦(対立教大)残留	影本浩	服部一郎	鈴木久雄	鯉川俊	
87	平成16	2004	東都三部B	2位		二部自動昇格	影本浩	服部一郎	鈴木久雄	牧尚史	御殿下グラウンドに復帰
88	平成17	2005	東都二部	4位			影本浩	服部一郎	鈴木久雄	上土居悠	
89	平成18	2006	東都二部	3位	経、玉、東、橋、日、上、山、首、桜、理		影本浩	福田雅	鈴木久雄	石黒雄一	LB会法人化、ドイツワールドカップ
90	平成19	2007	東都二部				影本浩	藪内俊和	鈴木久雄	伊藤貴寛	